

令和 2年 6月 12日

保護者様

横浜市立六つ川西小学校

校長 稲葉 靖

六つ川西小学校の熱中症対策について

日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。
これから暑さが増していくなか、学校生活が安全に送れるように熱中症対策を検討しました。
皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆マスクの着用について

基本的に学校生活においては常にマスクを着用しますが、**水分を摂る時や暑さのため休息をとる場合は、人との距離をとりマスクをあごの下におろすように指導します。**また、**体育科の学習時はマスクを外して人と会話をしないで活動します。**マスクをしまう袋は、記名の上、ジッパーがついているものが望ましいです。

◆体育科の学習や休み時間の運動を行うに当たって

運動不足が考えられるので、十分な準備運動を行うとともに、徐々に体を慣らすように運動量を考え、活動します。特に、暑熱順化の期間が短いため、暑さにも徐々に慣れるよう無理のない活動時間で実施します。

◆暑さ指数（WBGT）と運動量・休息の目安

子どもがマスクを着用している場合は、下の段階の目安を参考に、より注意を払いながら体育科の授業を進めたり、外遊びの有無を判断したりします。

暑さ指数	運動量・休息の目安
WBGT 31℃ 以上	・ 体育などの運動は中止
WBGT 31～28℃	・ 激しい運動や持久走は中止 ・ 15分ごとに休息・水分補給
WBGT 28～25℃	・ 授業中、必ず1回以上、水分補給や日影での休息をさせる。 ・ 激しい運動の場合は、30分おきに1回以上の休息をとるとともに、水分を補給する。
WBGT 25～21℃	・ 授業中1回は、水分補給や日影での休息ができる時間を設ける。
WBGT 21℃ 未満	・ 適宜水分補給を行う。

※喉が渇いていなくても定期的に水分補給をするよう指示します。

（授業中でも適宜給水タイムを設けます。）経口保水液・保冷材などは学校に常備します。

※冷感タオル・保冷材などを持参してもかまいませんが、刺激性のもの、匂いのするものは控えてください。また友達との貸し借りはできません。なお、持ち物には必ず記名をし、自分で管理できるようにしてください。

お子様とも話し合い、学校生活が安心して過ごせるようご協力をお願いいたします。